

「CDP 水セキュリティレポート 2022 報告会×Water Project」の開催について

令和5年2月20日(月)に環境省、CDP※1共催で「CDP 水セキュリティレポート 2022 報告会×Water Project」を開催します。本報告会では、水循環基本法に基づく健全な水循環の重要性について、企業や自治体等の理解や関心をより高めることを目的とし、環境省が健全な水循環の維持・回復の推進に向けて実施している Water Project※2の取組、有識者による基調講演、CDP シティに取り組む自治体の事例発表のほか、CDP が実施している企業の水リスクへの対応に関する調査結果の報告やサステナビリティに取り組む企業の優良事例の紹介などを行います。

※1 環境分野に取り組む国際NGO。企業等への環境に係る質問書送付及びその結果を取りまとめ、共通の尺度で分析・評価している。企業等の回答の公開を通じて、持続可能な経済の実現に取り組んでいる。

※2 水循環基本法の理念に基づき、健全な水循環の維持・回復に向けた取組を推進するため平成26年8月に発足。環境省が関係主体間で連携・協力できる場を作り、民間企業等の主体的・自発的・積極的な活動を推進。

1. 日時・開催形式等

日 時：2023年2月20日(月) 13:00～15:40

開催形式：Web開催 (Zoom ウェビナー)

共 催：環境省、CDP Worldwide-Japan

定 員：1,000名程度

2. プログラム ※敬称略

13:00 主催者挨拶 ([録画 1](#))

環境省

13:05 「環境省 Water Project の取り組みについて」 ([録画 2](#)) ([資料 1](#))

環境省 水・大気環境局 水環境課 課長補佐 長谷川 史明

13:15 基調講演「自然を活用した解決策 (NbS) の可能性とその拡大のために必要なこと～イギリスの経験から」 ([録画 3](#)) ([資料 2](#))

慶応義塾大学 経済学部教授 大沼 あゆみ

13:45 「CDP 調査結果及び 2022 年評価結果について」 ([録画 4](#)) ([資料 3](#))

KPMG あずさサステナビリティ 代表取締役 斎藤 和彦

14:05 (休憩 10分)

14:15 パネルディスカッション

「企業に求められる水セキュリティ対応～ネイチャーポジティブへの展望」

[\(録画 5\)](#) [\(資料 4\)](#) [\(資料 5\)](#)

パネリスト：

住友化学 執行役員 生産技術部、生産安全基盤センター、

レスポンシブルケア部 担当 伊藤 孝徳

不二製油グループ本社 CEO補佐

立教大学21世紀社会デザイン研究科 特任教授 河口 真理子

三菱UFJフィナンシャル・グループ

グループ・チーフ・サステナビリティ・オフィサー 銭谷 美幸

モデレーター：

CDP Worldwide-Japan シニアマネージャー 松川 恵美

15:05 事例紹介「相模原市生物多様性戦略における連携事例」

[\(録画 6\)](#) [\(資料 6\)](#)

神奈川県相模原市 環境経済局水みどり環境課 課長 宮野 賢一

15:20 「CDP レポートの紹介～自治体の連携、水問題による座礁資産～」

[\(録画 7\)](#) [\(資料 7\)](#)

CDP Worldwide-Japan シニアマネージャー 山下 恵理子

15:35 閉会挨拶 [\(録画 8\)](#) [\(資料 8\)](#)

CDP ジャパンディレクター 森澤 充世

※資料・録画に関しては掲載を承諾いただいた場合のみ公開しております。

以上